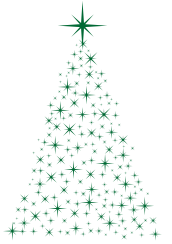




AdobeStock

Walden Pond Times



December 2019 Vol.38

二〇一九年もまもなく暮を閉じようとしています。あつという間の一年でした。今年、各地で大きな台風災害に見舞われました。ヨーロッパ 本社のある長野県でも大きな被害があり、改めて自然の脅威はもろん、地球温暖化対策の具体的な対策について考えさせられました。私たちもできるところから、少しずつでもはじめていきたいですね。

ドイツのクリスマスってどんな風？

さて、今年ドイツのクリスマスについて少しご紹介したいと思えます。他の国のクリスマスは過ごし方は日本に住んでいるとあまり知りませんが、毎年この時期にドイツのブルナー社から素敵なプレゼントが届きます。クリスマスのお菓子やオナメントが大きな箱にぎっしりと。ドイツではやはりクリスマスはひととき特別な行事だということ、遠く離れた日本にもプレゼントを届けてくれるのです。そんなドイツの本場のクリスマスについて、レポートします。



iStockphoto

聖ニコラウス（中央）と、その従者のクネヒト・ループレヒト（黒いサンタ）。背中のカゴには悪い子に与える炭や棒きれが入っている。

アドベント（待降節）からはじまるクリスマス。そんなドイツのクリスマスは、クリスマスの4週前の日曜日、つまり十一月末か十二月初めの日曜日に始まりです。アドベント（待降節）と言って、キリストの降誕を待ち望む期間です。その間にシュトレンやレープクーヘン（ドイツのジンジャーブレッド）など日持ちのするお菓子を用意し、クリスマスまで心待ちにしながら少しずついただきます。

聖ニコラウスがサンタ！

ドイツでは、赤い服のサンタクローヌではなく、聖ニコラウスが十二月六日の聖ニコラウスの日に子供たちにプレゼントを持ってくる、という地域が多いようです。聖ニコラウスは、白髪と白髭の老人で、サンタクローヌを思わせる風情。しかし、大抵怪しげな従者を連れてきます。それは、「クネヒト・ループレヒト」、通称「黒いサンタ」と呼ばれる黒ずくめの老人。子供達は良い子でいれば聖ニコラウスからプレゼントをもらえますが、悪い子だと「黒い



iStockphoto

怖すぎる!!! クリスマスに現れる、「なまはげ」のような化け物、克蘭プス。



AdobeStock

クリスマスオーナメントを売る屋台。グリューワイン（スパイスの入ったホットワイン）を片手に楽しみたい。

サンタ」から、石炭や棒、など嬉しくない物をもらってしまうのです。さらに怖いのは、アルプスに近いバイエルン地方などの「克蘭プス」。毛むくじやらの体に、山羊のような角を持ち、恐ろしい鬼のような顔をした怪物です。この怪物が家の中に訪ねてくるのですから、子供はたまりません。日本ではクリスマスになまはげが家に来てしまうようなもの。これはもういい子でいるしかありません。

聖ニコラウス、クネヒト・ループレヒト、克蘭プス、そしてキリスト・キントと呼ばれる天使の一行が練り歩くパレードもあるようです。怖いながらも、見てみたいですね！

来年二〇二〇年はオリンピックイヤーです。災害や大きな事故のない良い年になりますよう、お祈りしたいと思います。皆さま、どうぞ良い年をお迎えください！



<https://www.muenchen.de/>

アドベントの間は、ドイツでは各地で大きなクリスマスパーティーが開催されます。中でもミュンヘン市内のマリエン広場で行われるクリスマス・キンドルマルクトは、ミュンヘンで最も古く大きいマーケットです。今年もすでにオーブンし、美味しいグリニューワインや数々の伝統料理の屋台が並んで毎日盛況のようです。クリスマスミュージックの生演奏の舞台もあつたりと、老若男女皆が楽しめるプログラムになっています。

そんな中、いかにもバイエルンらしいイベントが開催されます。それは、前述の恐ろしい「克蘭プス」が街中を練り歩く、「克蘭プス・ラン」。各地から集まった克蘭プス・チームが、広場に集まった様子は圧巻です。

見どころは、毎年新調するほど力を入れていくという、衣装。角のある顔全体を覆ったマスクと、毛皮などを凝った重量のある衣装で、平均一八〇〜二五〇ユーロもするとのこと！

昨年の様子はミュンヘン市のウェブサイトでご覧いただけますので、ぜひご覧ください。



↑素敵な雰囲気の外観の複合施設、「BIBRY」。
一緑が豊かなアウトドアガーデンのスペース。



前回も少しご紹介いたしました。北九州市に誕生したディーラー、ネーブルグリーンのショールームに薪ストーブが入り、本格始動いたしました。



北九州市・NAVEL GREEN



↑IRONDOG No.07も
実演機として燃焼中。

オーナーの平山由夏さんは、「自然と共に楽しく生きる暮らしの中で、私たちの空間が身近な存在になれたら。」と、お店の空間づくりを力を入れていらっしゃいます。

薪ストーブのことはもちろん、お部屋のインテリアのことやガーデンエクステリアについても、ぜひご相談を。きっと素敵なアイデアを提案してくれるでしょう。

実演している薪ストーブはワム4620とアイアンドッグナンバー7。ほかに、アイアンドッグナンバー3もご覧いただけます。

ぜひ、「火と花と緑のある暮らし」をネーブルグリーンで。

NAVEL GREEN

(ネーブルグリーン)

802-0053

福岡県 北九州市小倉北区高坊 2-9-1

Tel.093 932 1187

JR 城野駅より徒歩五分

web サイトは準備中です。お楽しみに！



Ownersclub Information

フィンランドから、JAPA 社の CEO と 輸出マネージャーが来日。

サンタクロースとムーミンのふるさと、フィンランドから、薪プロセッサーを製造する JAPA 社の CEO、Jori (ヨリ) と輸出マネージャー、Lauri (ラウリ) が 11 月に来日。

JAPA の薪プロセッサーは、原木をセットすると玉切り、薪割りまでこなす、北欧の薪生産のプロ御用達の製品です。



今回は機械部門の FE 事業部が集まり、研修を行いました。陽気な二人は激辛ラーメンに挑戦したり、うどんに舌鼓を打ったり。日本を堪能していました。

これからもますます協力的なパートナーシップを組めそうです。



TOOL&COOKING も 6 年目を迎えました！

今回は年末にふさわしく、IRONDOG No.06 でパーティー料理のレシピをご紹介します。

撮影にご協力いただいたのは、長野県塩尻市の『シビック・イノベーション拠点スナバ』。塩尻駅近くにできた、コワーキングスペースです。様々な業種の人が集まるスナバで、フロアに設置されたアイアンドッグ No.06 を囲んで、1 年の無事を祝う忘年会、という設定で撮影させていただきました。

メニューも少し大人の雰囲気。トリッパ (ハチノス・牛の胃袋) の煮込みとチコリのグラタンで、名産の塩尻メルロに合うお料理です。

ぜひ、人の集まるクリスマスや年末に、お試してください！



エープラス公式アカウント

@aplusincm



The Best Products with The Best Service.

Walden Pond Times (ウォールデンポンドタイムズ) Vol.38 (2019 Winter)

[エープラスグループ]

- 旭川コロボックル
- 十勝暖炉
- 神楽ストーブ
- 木ごこち
- ディーエルディー
- 美山ウッドエンジニア
- 里山ストーブ
- Nature Style
- Moca Stove
- ケイズ
- コネクト
- 共栄木材
- 大分薪ストーブ
- エクサ
- ライフスタイル
- NAVEL GREEN

a+ WOODSTOVE & GARDEN